

# 巻 頭 言

兵庫医科大学学長 野口 光一

本学は2022年4月に開学50周年を迎えると同時に、兵庫医科大学と兵庫医療大学が統合し、兵庫医科大学は「医学部」「薬学部」「看護学部」「リハビリテーション学部」の4学部を擁する医系総合大学として新たな一步を踏み出しました。本学は1972年に創立者である森村茂樹先生により医学部のみの単科大学として創立され、建学の精神は「社会の福祉への奉仕」「人間への深い愛」「人間への幅の広い科学的理解」です。これは有為な医療人を育成することを目的とする4学部体制になりましてもそのまま引き継がれ、人間への深い愛情を持ち、かつ科学的な観察・理解に基づいて、社会への福祉に奉仕できる医療人を育成していきます。

神戸キャンパスの3学部は2007年の開学当初から医療現場における多職種連携の中核を担える質の高い医療人育成を掲げ、兵庫医科大学・病院との緊密な連携のもと、臨床を重視した教育を実践してきました。また3学部では医療に直結した研究活動を精力的に行い、その成果を発表する場として2013年より兵庫医療大学紀要を発行し、若手教員、学部卒業生、さらに大学院修了生の研究成果を掲載してまいりました。今回、医系総合大学である兵庫医科大学となりましたが、こうした研究活動の発表の場としての本誌は、機関リポジトリから公開する兵庫医科大学紀要として新たな出発をすることになりました。

医系総合大学となりました兵庫医科大学におきましては全学部を通じて定評のある手厚い教育環境は維持しながら、4学部が一体となり従来から取り組んできた多職種連携教育を進め、専門職連携を実践できる人材輩出を目指していきます。そして医学部を含めて4学部の密接な連携や共同研究を推進して、未来の医療に貢献する魅力ある研究成果を発表していきたいと考えています。新しい兵庫医科大学紀要がそうした発信の場として積極的に活用されて大きく発展していくことを祈念しております。